

《まなびステーション福山大学》

第2回 田中秀征氏 時事談話

裏金問題に端を発した政治の在り方が今厳しく問われています。この国の政党政治の根本的な問題にまで発展してきました。与野党の政治的力量が問われている現在、政治は信頼を取り戻せるのか。

講演テーマは【自民党本流と保守本流】。戦後政治の核心を担ってこられた先生に、あるべき政党政治の在り方、時代への提言、我々の政治参加についてご教示いただけるものと期待しています。



田中秀征氏の 時事談話

[実施日時] 2024年 7月 4日(木) 19:00~20:30 開場 18:40

[実施場所] 福山市丸ノ内1丁目2番40号

[実施会場] 学校法人福山大学社会連携推進センター

* 駐車場はありません

[受講料] 無料

講師：田中秀征

福山大学客員教授

プロフィール

1940年長野県生まれ。福山大学経済学部教授を経て、客員教授、石橋湛山記念財団理事、NPO「民権塾」塾長。東京大学文学部西洋史学科、北海道大学法学部卒業。

83年、衆議院議員初当選。93年6月、新党さきがけ結成、代表代行。細川護熙政権の首相特別補佐。第1次橋本内閣で国務大臣・経済企画庁長官などを歴任。

直近の著書

『自民党解体論』 旬報社 2024年4月 発行

『小選挙区制の弊害』 旬報社 2024年5月 発行



問い合わせ：まなびステーション福山大学 事務局 ☎084-932-6300 ※受付時間 平日8:30~17:00

当日参加も可能です